



22132277



**JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1**  
**JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1**  
**JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1**

Friday 10 May 2013 (afternoon)  
Vendredi 10 mai 2013 (après-midi)  
Viernes 10 de mayo de 2013 (tarde)

1 h 30 m

---

**TEXT BOOKLET – INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

**LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

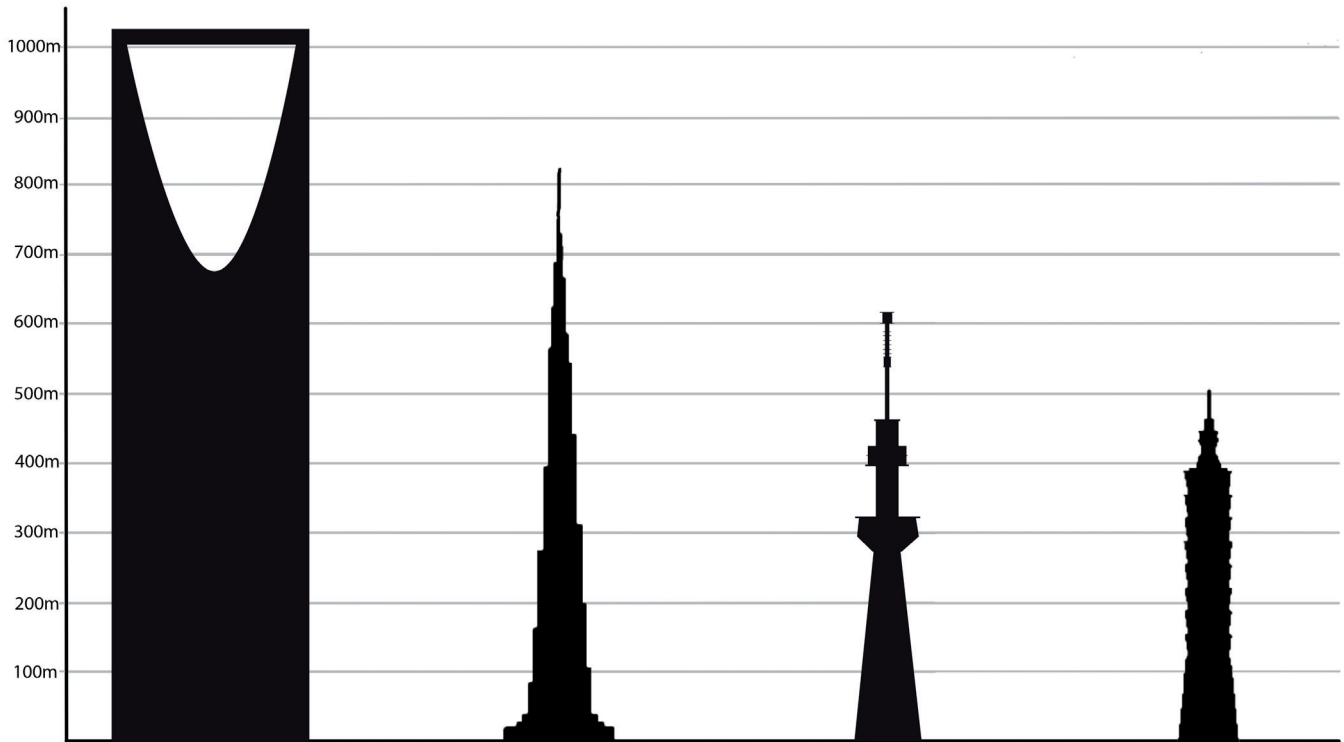
**CUADERNO DE TEXTOS – INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

ビルはどこまで高くなるの？

500m以上のビルが世界中あちらこちらで できています。ビルは どこまで高くなるでしょう  
うか。今の ぎじゅつでは、1000m のビルを たてること が できるそうです。高いビルは その  
国や都市のシンボルに なります。だから、おもしろいデザインのビルが たくさん あります。  
そして、「世界で一番高いビルをたてよう」と、いろいろな国がきょうそうしているようです。



<p>キングダム・タワー サウジアラビア 高さ1000m 以上 2017 年ごろ完成予定</p>	<p>ブルジュ・ハリーフ アルブ首長国連邦 高さ 828m 2010 年営業開始 現在世界一</p>	<p>東京スカイツリー 日本 高さ 610m 2012 年 5 月 22 日 営業開始</p>	<p>台北 101 台湾 高さ 509m 2004 年営業開始 当時は世界一</p>
--	--	---	--



はじめまして。わたしはソラカラです。私は東京スカイツリーの公式キャラクターです。東京スカイツリーで早くみんなに会いたいです。私は良い事があると、頭のほしがキラキラとひかります。好きな事は、歌を歌うことです。

参考：2008 年 11 月 20 日づけ朝日小学生新聞、www.tokyo-skytree.jp

## 問題 B

## やってみよう! 勉強オリンピック

新しい学年になって、「何か新しい事をやってみたい」と思っている人は いませんか。「学びんピック」というウェブサイトでは、いろいろなコンクールや大会について調べることができます。

例えば、「ルーヴルの小さな物語コンクール」は、フランスのルーヴル美術館の絵や作品をホームページで見ながら、自由に お話や はいく、詩などを書くコンクールです。しめきりは 6月10日です。

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」では、牛乳パックを使って、何か新しい物を作ります。目的はリサイクルへの関心を高めることですが、毎年、おもちゃや実用品など、いろいろな作品が集まります。去年は 2358 点の作品の中から、平野桃子さんが作った「マイ・エコ・バッグ」が優勝しました。牛乳パックを ほそく切って作りました。牛乳パックは強いので、バッグも強いバッグが できあがりしました。



「全日本ロボットすもう大会」には、家族で さんかすることができます。まず、ロボットを作らなければなりません。それから、他の人のロボットと たたかいます。そのとき、相手のロボットをまるい土俵の外に出したロボットが勝ちます。

英語が好きな人は「英語コンクール」に さんかしては どうか。英語の会話力を比べるコンクールです。

いろいろな大会が あるので、みなさんも、きょうみの ある大会を一つ見つけて、ぜひ さんかしてみてください。

参考：2006年4月14日づけ朝日小学生新聞

問題 C

「ずんだもち」、作っています!  
— 地震から 2 年たって —



[- 例 -]

みやぎ いしのまき  
宮城県石巻市の学校では、「ずんだもち」を作っています。  
みやぎ でんとうてき  
「ずんだもち」は宮城県の伝統的な料理です。

[- 20 -]

いしのまき じしん ひがい  
石巻市は 2011年 3月 11日の地震とつなみで、大きな被害をうけました。学校も つなみ  
たてもの  
で、1階のゆかの上まで水が入りましたが、建物は無事だったので、今は学校で授業をしています。

[- 21 -]

学校のまわりの土も つなみに えいきょうされたので、まず、土の質を良くしました。その後、6月に生徒たちは えだまめを うえました。夏休み中も水をやったり、くさを とったりして、大切に えだまめを育てました。9月に えだまめを しゅうかくして、10月に ずんだもちを作りました。

[- 22 -]

ずんだもち作りは なかなか大変でした。もちろん、あじやレシピを考えなければなりませんでした。それから、商 品しょうひんの名前や、売るときのキャラクターも考えました。

[- 23 -]

生徒たちの ゆめは、自分たちの ずんだもちが地元しょうひんかの会社によって商品化されることです。そして、もうかったお金は、石巻市いしのまきを たて直すために使いたいと考えています。生徒たちは、「石巻市いしのまきが、こんな商 品しょうひんを作れるまで立ち直ったことを日本中の人に知ってほしい。」  
「このずんだもちを食べて、石巻市いしのまきに かんこうに来てほしい。」  
「外から見ると、石巻市いしのまきの人は元気に見えるかもしれないけれど、心の いたみは のこっている。ずんだもちを通して、これからも私たちの事を考えてほしい。」「えだまめを育てることから、料理、売るときのプレゼンテーションまで、みんなで力を合わせました。これからも市の人みんなで力を合わせて石巻市いしのまきをたて直していきたい。」などと話していました。

さんこう  
参考：2011年 11月 21日づけ朝日小学生新聞

## 問題 D

## 車いすの紙しばい おじさん



「私は『紙しばい おじさん』です。どうぞよろしくお願ひします。」<sup>すぎた</sup>杉田さんのこえで紙しばいが始まりました。ここはよこはま市の<sup>すぎた</sup>きしね公園です。杉田さんが紙しばいを読んで、おおぜいの子どもに聞かせています。作品の名前は「夜泣き石」で、市の民話を題材にして<sup>すぎた</sup>杉田さんが書いた初のオリジナル作品です。途中でショパンの音楽を流したり、ドアをノックする音を木で作ったりする杉田さんの<sup>すぎた</sup>くふうに子どもたちは聞き入っていました。紙しばいの絵は杉田さんが色えんぴつを使って手で<sup>すぎた</sup>かきました。

<sup>すぎた</sup>杉田さんは生まれて間もなく、左足が<sup>ふじゆう</sup>不自由になり、大人になってからこしをいためたので、15年前から車いすを使って生活しています。数年前に<sup>かいこう</sup>よこはま市で開港150年のイベントがあったとき、「来場する子どもたちのために自分も何か<sup>とくい</sup>できることをしたい。」と考えました。「足は<sup>ふじゆう</sup>不自由だが、話すことは得意だった」ため、紙しばい<sup>ししばい</sup>をすることに決めました。最初は失敗<sup>しつぱい</sup>続きだったので、いろいろくふうしました。

紙しばいを読むときは、ゆっくりと大きな<sup>すぎた</sup>こえで話すようにしています。気持ちを入れて話さないと、お客さんに伝わらないからです。今、杉田さんの紙しばいは、子どもたちの間で大人気です。子どもたちの「ありがとう。」「おもしろかった。」という感想に<sup>かんそう</sup>はげまされて、これまで91回紙しばいを<sup>はつびよう</sup>発表しました。作品を通じて、<sup>ゆうき</sup>勇気や思いやりの気持ちを子どもたちに伝えたいそうです。「目標<sup>もくひよう</sup>の100回まであと少し。これからも子どもたちの心<sup>すぎた</sup>のこる作品をとどけていきたいです。」と杉田さんは話していました。

<sup>さんこう</sup>参考：2011年12月1日づけ朝日小学生新聞